



飯南町脱炭素のまち宣言

飯南町は、1,000メートル級の山々に囲まれた美しい里山と、源流の清らかな水に彩られた「生命地域」です。西日本では有数の豪雪地帯であり、厳しい冬が訪れることもありますが、四季の移り変わりを強く感じる事ができ、この豊かな環境と共に、先人から引き継がれた伝統や文化など人々を魅了する地域資源を大切にしてきました。

近年、地球温暖化を起因とする気候変動が、世界中の人々や生態系に影響を与える深刻な問題となっています。本町においても、令和3年7月豪雨では町内に多くの被害をもたらしました。

そのため、気候変動が人類に著しい脅威となっていることを私たち一人一人が認識するとともに、将来にわたって、このまちの豊かな環境を次世代に引き継いでいく必要があります。

2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル」の実現を目指すことを宣言しました。

このことから、本町においても2050年までに二酸化炭素の排出を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティ」を目指し、このまちに関わる全ての方々とともに、脱炭素社会の実現に向けて全力で取り組むことをここに宣言します。

2023年3月3日

飯南町長

塚原隆昭

